

未来こい！ネット通信

伊野ふるさと会員の皆さまから

第13号

2022年3月29日

発行者 出雲市伊野地区
「未来こい！ネット」

応援メッセージ

伊野ふるさと会員は現在、188人。今年度いただいた寄付金は35万円。伊野小学校児童の修学旅行と卒業アルバム経費の助成、並びにまちづくり事業に使わせていただきました。今年度は空き家整備に17万円を投入したおかげで、空き家を活用したイベントが格段に増えました。

お米って美味しい！

自治会長さんはじめ皆さんがエネルギーに頑張っているのを見ていて素晴らしいと思っています。頂いた「伊野米」を東京に送ったら「お米ってこんなに美味しかったのですね」という評価でした。

依吉 和行

伊野情報、楽しみ

私は地域外の者です。いつも伊野の活動状況をお知らせいただき、ありがとうございます。地域を盛り上げるためには地域の外の者を巻きこむことも大切だと思います。今後とも情報提供をお願いします。伊野を応援しています。

木村 亨

伊野の魅力を知ってほしい
広報紙を拝見するのを楽し

しみにしております。コロナ禍で、私自身が足を運ぶことはできませんが広報を通して皆さまの活動を知り、「私も頑張ろう！」と勇気や元気をもらっています。

伊野の魅力がもつと多くの方に知ってもらえますように！遠くからではありませんが、心から祈っています。コロナが収まったら遊びに行きますね。私、一昨年から地元栃木で保育士として働いています。
(2018ワークキャンプリーダー)

山崎 千穂

「伊野いちの歌」が歌い継がれている

昨年は久しぶりの伊野いち開催、盛況だったと伺っております。また、あの歌にのせて児童の皆さんが元気よく働いてくださったとのこと、本当に嬉しく思いました。

関係人口を増やしていこうと様々な工夫を重ねておられること、すばらしいと思います。地域のことを真剣に考えてきた子どもたちが着実に育ってきていることもすごいですね。広報紙

の中の陽菜さんの言葉に心から頼もしさを感じ、エールをおくりたいなりました。

私も伊野のすてきなところをたくさん知っている関係人口の一人として、これからも応援していきます。

(元伊野小教員)

萬代 知子

取組の発展に驚き

伊野ふるさと会発足時から応援しています。ネット通信、ありがとうございます。1年間の取り組みがいろいろと発展するのに驚いています。

JA伊野店に3年間在籍していた関係で、伊野いちには現在も関わっています。地域と密着した活動は住民に元気が出ます。コロナ禍ではありますが頑張ってください。応援します。

鎌田 勉

偶然の出会い

この前、納品先で出会った人が大田の人でした。トラックに貼っていたステッカーを見て、「おたくはどこの方ですか」と聞かれ、「平田の伊野です」と言ったら、「私も知っています

よ」と言われました。もつと島根の皆さんに出会えたらいいですね！伊野の皆さん、これからも身体に気をつけてがんばってください。

原田 広光（関西在住）

持続可能な取組を

地域コミュニティをしつかりと継続していく様子が伝わり、大変勉強になります。これからも持続可能な取り組みを願っています。

岩本 雅之

伊野の活動はお手本

伊野地区のみなさんの元気あふれる活動は、市内の他地区にとつてとてもよいお手本となっています。楽しくやっているところに人は集まってくると言いますが、まさに伊野地区には人を引き寄せる魅力があります。来年もワクワクするような充実した活動を展開されることを願っています。

山本 利明

